

第17回 創造ものづくり教育フェア in えちご

創造アイデアロボットコンテスト 実施要項

- 1 目的 ・中学校技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行ない、その成果の発表の場とすると共に、知識や技能の向上を図る。
・コンテストはひとつの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性・構造等を学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国の中学生の交流の場とする。
「得点至上主義に走らず、発想や製作技術・努力を評価し合おう！」

- 2 日程 平成29年11月3日（金）
8：20 開場
8：30 受付、車検開始
9：20 開会式
9：35 ルール確認
10：20 競技開始 予選リーグ、決勝トーナメント
16：20 閉会式、表彰式、関東甲信越大会出場者発表

- 3 会場 長岡市シティーホールプラザアオーレ長岡
〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10 TEL 0258-39-2500

- 4 交通 北陸自動車道 長岡ICから約20分 ※大型バスの利用も可能です。
JR長岡駅大手口から徒歩3分

5 開催部門

◇基礎部門<はじめてのおつかい2017>

- ・歩行ロボットによる競技。
- ・関東甲信越地区大会へ3チーム出場できる。（1位～2位、審査員推薦）

◇活用部門<入れて、出されて、また入れて>

- ・基礎部門より高度なロボットで1対1の対戦形式。
- ・関東甲信越地区大会へ3チーム出場できる。（1位～2位、審査員推薦）

◇応用部門<つむつむライン>

- ・活用部門より高度なロボットで1対1の対戦形式。
- ・関東甲信越地区大会へ3チーム出場できる。（1位～2位、審査員推薦）

◇動画部門

- ・技術・家庭科の両分野の学習の成果をまとめ、2分間の動画として発表する部門。
- ・関東甲信越地区大会へ5チーム出場できる。（全て審査員推薦）

※昨年度までの映像作品に加え、栽培育成の記録動画などが考えられる。

☆内容、ルール詳細は「全日本技術家庭科研究会」のルールに準ずる。

Web ページ参照 <http://ajgika.ne.jp/~robo/>

6 参加費

基礎部門、活用部門、応用部門は1チーム500円とする。

参加費は、当日会場にて受付時にチーム代表者が支払うものとする。

動画部門は参加無料とする。

7 表彰

各部門の優勝、準優勝、および入賞者（アイデア賞、他審査員が競技を見て設定）

8 開催部門概要

- ・会場準備、競技の進行、審判は研究会のメンバー（中学校職員）が行う。
- ・審査員は直接利害のない方々にお願いします。（指導主事、上級学校教師など）
（エントリー数によっては予選、決勝の試合形式は変更の可能性がある）

9 申込期限

メールと書類送付の両方で申し込むこと。

書類入手先：新潟県技家研HP <http://niigata-gika.jp>

- ・メール：平成29年10月6日（金）まで【エントリー用紙のみ】
 - ・書類送付：平成29年10月13日（金）まで【エントリー用紙と参加応募書】
- ※映像部門は上記申し込みの後、11月1日（水）までにインターネット上の動画投稿サイトにアップする。

10 申し込み先、大会についての問い合わせ先

長岡市立東北中学校 小林 真季子

〒940-0864 新潟県長岡市川崎5丁目485番地の1

メールアドレス j06tohoku@kome100.ne.jp

TEL 0258-35-2715 FAX 0258-35-1727

11 連絡事項

- ・体育館のフロアで試合をしますので、内履きを用意してください。
- ・ロボットの整備、分解、組み立ては指定された場所で行います。
- ・体育館のフロアに油分が付くことのないようにご配慮をお願いします。
- ・体育館でハンダごてが使えるのは、指定されたベニア板の上だけです。また、ハンダごてとハンダは個人で用意してください。
- ・飲食は体育館のフロアではできません。2階を利用してください。
- ・不要品の持ち込み、各学校のルールやマナーに反する行動がないようをお願いします。